様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和５年　６月　１日

岩手県知事　達増拓也　殿

提出者
住　所　岩手県北上市相去町笹長根35番地
氏　名　三菱製紙株式会社　北上工場
常務執行役員工場長　太田　禎二
電話番号　0197-67-3211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三菱製紙株式会社　北上工場
事業場の所在地	岩手県北上市相去町笹長根35番地
計画期間	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	パルプ・紙・紙加工品製造業
②事業の規模	製品出荷額　153億円
③従業員数	120名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥（回収パルプ）・ 可燃物（バーク、紙）　→　自己再生利用（熱回収） 汚泥（炭カル）、金属くず、廃プラ、燃え殻、がれき類、廃油、木くず、ガラスくず・コンクリートくずおよび陶磁器くず →　直接委託処分

（日本工業規格　Ａ列４番）

岩手県
県土広域振興局
－5. 6. －2
花保セ第148－17号

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

統括者	工場長
環境責任者	安全環境管理室長
廃棄物主担当部署	安全環境管理室
廃棄物担当者	安全環境管理室担当者 事務部担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（　令和４年度　）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず
排　出　量	42,894.7　t	6.2　t

（これまでに実施した取組）
・炭カル汚泥回収設備を安定化させて汚泥排出量の低減を図った。
・汚泥発生量の内、回収パルプの一部は有価物として売却した。
・金属くずは老朽化設備廃棄時一部を整備後予備品化した。

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず
排　出　量	38,000.0　t	17.0　t

（今後実施する予定の取組）
・汚泥排出量は工程内の原料流出及び手替頻度抑制により更なる汚泥発生低減を図る。
・炭カル汚泥回収設備の更なる安定操業により汚泥排出量を抑える。
・老朽化設備廃棄時の分解作業により金属くずの排出量を抑える。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・金属くずから有価物（鉄・ステンレス）へ分別した。

③ 計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・金属くずから有価物（鉄・ステンレス）への分別を更に進める。

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>金属くず</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>9,747.9　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・炭カル汚泥回収設備で回収した炭カル汚泥の再生利用を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>金属くず</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>8,600.0　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・炭カル汚泥回収設備の更なる安定操業及び連続操業で汚泥排出総量を抑える。
・工程内での原料流出を抑えて更なる汚泥発生低減を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>金属くず</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>42,553.0　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>32,826.6　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・汚泥（回収パルプ）の脱水効率向上に努めた。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>金属くず</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>37,700.0　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>29,100.0　t</td><td>0.0　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・汚泥（回収パルプ）の脱水効率向上を継続する。</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） ―		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） ―		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず
	全処理委託量	320.2 t	6.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	6.2 t
	再生利用業者への処理委託量	314.2 t	6.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） ・金属については優良認定業者へ処理委託し、再生利用している。 ・汚泥については、可能な限り再生利用業者へ処理委託している。		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>金属くず</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>300.0 t</td><td>17.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>17.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">再生利用業者への処理委託量</td><td>270.0 t</td><td>17.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="2">認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・可能な限り再生利用業者へ処理委託を継続する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

統括者　工場長
環境管理責任者　安全環境管理室長
廃棄物主担当部署　安全環境管理室
廃棄物担当者　安全環境管理室担当者
事務部担当者</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="3">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>20.6 t</td><td>104.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（これまでに実施した取組）
・可燃物（バーク、紙）は熱回収設備の原料に使用し、
場外への排出を抑制した。
・裏紙活用を続けている。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>50.0 t</td><td>80.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）
・可燃物（バーク、紙）の回収効率向上を継続する。
・廃棄物分別を進め、廃プラ量削減を進める</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・古紙分別を積極的に行いコピー裏紙の活用を続けている。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・古紙分別の継続。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
―</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
―</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>104.0 t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>104.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・可燃物（バーク、紙）は熱回収設備の原料に使用した。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">③ 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラ</td><td>可燃物</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>80.0 t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>80.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・可燃物（バーク、紙）からの熱回収を継続する。</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	可燃物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
④ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	可燃物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	可燃物
	全処理委託量	20.6 t	0.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	20.6 t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	20.6 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） ・廃プラは分別強化を継続してきた。 ・廃プラは再資源化等が可能な業者に委託した。 ・廃プラは優先的に優良認定業者へ委託した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	可燃物
	全処理委託量	50.0 t	0.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	50.0 t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	50.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） ・廃プラ分別強化を継続する。 ・廃プラは再資源化等が可能な業者に委託を継続する。 ・廃プラは優先的に優良認定業者へ委託を継続する。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

統括者	工場長
環境管理責任者	安全環境管理室長
廃棄物主担当部署	安全環境管理室
廃棄物担当者	安全環境管理室担当者 事務部担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（　令和４年度　）実績】

産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
排　出　量	1,309.4　t	8.4　t

（これまでに実施した取組）
・汚泥(回収パルプ)排出抑制を図り、汚泥熱回収後の燃え殻削減に努めた。

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
排　出　量	1,200.0　t	25.0　t

（今後実施する予定の取組）
・燃焼効率を上げて燃え殻排出を低減させる。
・汚泥(回収パルプ)減少の為、製造工程内からの漏洩量削減を進める。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
―

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
―

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	がれき類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>燃え殻</td><td>がれき類</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
—</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>燃え殻</td><td>がれき類</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
—</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>燃え殻</td><td>がれき類</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>1,309.4 t</td><td>8.4 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>1,309.4 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・燃え殻は優良認定処理業者への処理委託を積極的に進めている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="7">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>燃え殻</td><td>がれき類</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>1,200.0 t</td><td>25.0 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>600.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>600.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・燃え殻は優良認定処理業者への処理委託を継続する。
・燃え殻は新規再利用業者へ委託を開始する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td></td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

統括者	工場長
環境管理責任者	安全環境管理室長
廃棄物主担当部署	安全環境管理室
廃棄物担当者	安全環境管理室担当者 事務部担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（　令和４年度　）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	木くず
排　出　量	2.7 t	41.8 t

（これまでに実施した取組）
・安定操業に努め、工程で発生するステアリン酸を削減した。

④ 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	木くず
排　出　量	9.0 t	50.0 t

（今後実施する予定の取組）
・安定操業に努め、ステアリン酸の削減を継続する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
－

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
－

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
⑤ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t
	（今後実施する予定の取組） —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	全処理委託量	2.7 t	41.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.3 t	41.8 t
	再生利用業者への処理委託量	2.7 t	41.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	（これまでに実施した取組） ・廃油、木くずは再生利用業者へ処理委託している。 ・木くずは優良認定処理業者への処理委託を積極的に進めている。		

<table>
<tr><td rowspan="7">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>廃油</td><td>木くず</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>9.0 t</td><td>50.0 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>50.0 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>9.0 t</td><td>50.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>0.0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・木くずは再生利用業者への処理委託を継続する。
・木くずは優良認定処理業者への処理委託を継続する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

統括者　工場長
環境管理責任者　安全環境管理室長
廃棄物主担当部署　安全環境管理室
廃棄物担当者　安全環境管理室担当者
事務部担当者</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和４年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず</td><td></td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>0.9 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・蛍光灯はＬＥＤ化を進め、交換時期を延長している。
・ガラスくずは分別強化を実施した。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず</td><td></td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>2.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・ガラスくずは分別強化を継続する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・蛍光灯等の分別を実施している。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・蛍光灯等の分別を継続する。</td></tr>
</table>

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	t
	（今後実施する予定の取組） —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（　令和４年度　）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	全処理委託量	0.9 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.9 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.5 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	t
	（これまでに実施した取組） ・優先的に優良認定処理業者への処理委託を進めている。 ・再生利用業者への処理委託を進めている。		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>2.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>2.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0.0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・優先的に優良認定処理業者への処理委託を継続する。
・再生利用業者への処理委託を継続する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>